自然に会話ができる

宇都宮製作 スタイリッシュなマスク

衛生資材メーカーの宇都宮製作㈱は、スタイリッシュなデザインの透明マスク「シンガースーパーシールドM181」＝写真＝を先頃発売したが、接客や対面販売に最適と現在注目を集めている。

マスク本体は、衝撃に強いPC（ポリカーボネート）とオレフィン系樹脂から成り、耳掛けゴム紐は耳に負担の掛からないポリウレタン・ポリエステル製、耳掛けゴム紐調整具とフレームクッションはシリコーンゴムを使用し、本体のシールドは洗って繰り返し使うことができる。マスクをしていても表情が見え、自然に会話ができ、息苦しさや暑苦しさを解消した画期的なマスクで、デザイン性を求め、衛生を重視する現場に最適としている。用途は食品工場の他、百貨店やスーパーの食品売場、飲食店、ホテルなど多岐にわたる。本体寸法＝縦一〇六×横一四〇×奥行五五ミリメートル。荷姿＝四〇個（一〇個×四箱）。

問い合せ先＝大阪府東大阪市本庄西一―五―一、電話06・6746・3729、FAX6746・3723

多

日本 サゴ

総合澱粉メーカーの日本コーンスターチ㈱は、五月二十二日から三日間、インテックス大阪で開催された「NOODLE WORLD KANSAI 2012」で、新製品の麺用打ち粉『サゴ澱粉の代わりプレミアム』を発表した。

NOODLE WORLD KANSAIで発

今回のNOODLE WORLD KANSAIに出展したことについて同社では「新製品の『サゴ澱粉の代わりプレミアム』の優位性を広く認知していただくとともに、その特徴や品質などを来場者や出展製麺企業の方々により知っていただくために、製品・技術PRセミナーで『サゴ澱粉の代わり』新たな打ち粉の可能性」と銘打って講演を三日間行い、高い関心を得ることができました。当社としては、多くの皆様に『サゴ澱粉の代わりプレミ

寿がきやの取組み

使用エネルギー削減に向け

寿がきや食品㈱（菅木伸一社長）の本社工場（愛知県豊明市）が、二〇一〇年四月からの改正省エネ法の施行により、第一種エネルギー管理指定工場（原油換算で年間三〇〇〇キロリットル以上使用）となった。この第一種エネルギー管理指定工場になると、毎年、エネルギー使用量の一％以上の削減が義務づけられている。

同社では工場全体のエネルギー使用量は把握しているが、個々の部署での使用量はつかめないため、原単位当たりの使用量（売上げ一〇〇万円につき何キロ使用しているのか）で評価をしている。

工場全体の電気使用量のうち、空調と冷蔵・冷凍庫が約三割を占めていることから、今年五月に空調・冷凍機の室外機への散水装置を設置し、電力使用量の削減を目指している。この他、LLめん工場のミキサー室でLED照明のテストも開始した。数社のメーカー品を使って検証した後、来年からLED照明への交換を実施する。但し、同社工場は事務棟を含めて、蛍光灯が三一〇〇本、大きな水銀灯が三〇あるが、蛍光灯だけでもLEDに交換した場合、約三〇〇〇万円の費用が掛かるので順次交換していく方針。最終的にはエネルギー管理者を中心に使用エネルギーの削減に努めるという。

蓄氷量が大幅に増

三浦工業・JI-1616A型を発

スタティック式採用冷水

小型貫流ボイラのトップ

に凍結した氷が離れずに滑つて次第に成長する蓄氷方法）を採用した蓄氷型冷水装置「JI―1616A型」を開発し、このほど販売を開始した。

同装置はこれまで以上に省エネ効果を追求し、従来機と同等の冷水機ながら蓄氷量が大幅に増加した夜間蓄氷用冷水装置。食品工場を意識し、衛生面を徹底的に配慮した設計（開放型プレート式熱交換器の採用や蓄氷槽の洗浄性向上など）となっている。〇℃近い供給水温度を一定に保ち、